



文化財防火デー

「正安寺」防火訓練が開催されました

長沼町内唯一の寺院である「長沼山正安寺」に於いて、去る1月26日（土）午後2時から「防火訓練」が開催されました。

当日は正安寺関係者、栄消防署、栄消防団第一分団、長沼町内会関係者等、多数の参加者があり、119番通報、初期消火（消火器）、重要物搬出、避難誘導訓練、女性消防団による放水訓練等を手際良く行いました。

同寺には「横浜市登録文化財」指定されている「阿弥陀如来、両脇侍立像及び勢至菩薩の三軀が安置されておりますので、毎年実施致しております。

文化財防火デーとは？

昭和24年1月26日に法隆寺金堂壁画が焼損し、その後金閣寺が火災により消失するなど、文化財が相次いで火災による被害を受けたことから、1月26日が「文化財防火デー」と定められました。

この日を中心として全国各地で文化財の防火訓練が実施されています。



